

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆金融庁、会計不正の経営者責任を明確に 有報に「宣言」義務付け

・金融庁は上場企業の経営者に対し、有価証券報告書の作成・開示手続きを自ら確認して適切に機能していることを宣言するよう義務付ける。2027年春にも内閣府令を改正する。経営責任を明確化し、ニデックで起きたような会計不正を抑止する狙いがある。今回の改正では有報と同時に出す「確認書」の記載内容を厳格にする。

◆7月の有効求人倍率1.18倍、前月と横ばい 完全失業率は2.4%

・厚生労働省が発表した7月の有効求人倍率(季節調整値)は1.18倍と前月から横ばいだった。人工知能(AI)や半導体の堅調な需要を受けて製造業、派遣業などの新規求人が増えた一方、DXに伴う求人減があった。総務省が同日発表した7月の完全失業率(季節調整値)は2.4%と前月から0.1ポイント下がった。

◆出生数が11年ぶり増加 1～6月0.8%増の34万2千人、婚姻増が押し上げ

・厚生労働省が発表した1～6月の人口動態統計(外国人を含む速報値)によると、出生数は前年同期比0.8%(2788人)増の34万2068人。上期で前年を上回るのは2015年以来、11年ぶり。新型コロナウイルス禍以降に急加速した出生減がようやく踊り場に入った可能性がある。上期の出生数の減少率は3%台後半～5%程度の高水準が続いていた。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆リンナイ、食洗機にウルトラファインバブル 給湯器に続き装置搭載

・リンナイは目に見えない微細な泡(ウルトラファインバブル)を含ませた水を生み出す装置を、システムキッチンにビルトインタイプの食洗機に搭載。泡が食器と汚れの間に入り込むことで汚れが落ちやすくなる。同バブルを活用した機器は増えており、リンナイが給湯器を手掛けるほか、他社製ではシャワーヘッド、洗濯機などにも広がる。

◆遅れる住宅耐震、震度7の氷川町5割どまり 全国でも高齢地域は二の足

・熊本県で最大震度7を観測した地震では、4万棟を超える住宅に被害が出た。国や自治体は耐震化を推し進めるが、地方では高齢化と費用負担を背景に二の足を踏むケースが目立つ。南海トラフ巨大地震などへの対策が急がれるなか、行政側から耐震改修を促す仕組みが求められる。

◆防衛省、日本製鉄と呉跡地の売買契約を締結 装備品製造の複合拠点へ

・防衛省は日本製鉄と瀬戸内製鉄所呉地区(広島県呉市)跡地を購入する契約を結んだ。防衛装備品の製造や研究開発を担い、自衛隊に必要な物資を備蓄する複合拠点を新設する。小泉進次郎防衛相が同日の閣議後の記者会見で公表した。日本製鉄が残っている設備の撤去工事を終えたあと、本格的な建設に入る。

《 注目商品 》

■パナソニック、ベッド下に横置きできる空気清浄機

・ベッドやソファの下にも横置きできる空気清浄機を10月下旬に発売すると発表。設置面積も従来機と比べて約3分の1に削減。約15.5センチメートルの高さがあればベッドやソファの下に設置できる。左右両側から空気を吸い込むファンと直進性の高い気流技術を搭載。



■コロナ 窓上設置が可能な壁掛けタイプの衣類乾燥除湿機

・日本初という壁掛け形衣類乾燥除湿機「いつでもカラット」を発売。壁設置のため、面積の小さいランドリールームでも動線を確保することができる。除湿された水は屋外へ排出するためタンクの水捨ては不要。



■アイカ、マグネットが使える高意匠不燃化粧板

・マグネットが使える高意匠不燃化粧板「マグフィーノ」を発売。意匠性・耐久性・施工性に優れたメラミン不燃化粧板にマグネット対応機能を追加。壁面に掲示用マグネット、フックや小棚などのマグネット収納グッズを使うことができる。

